

Topics

第2回臨時会

令和7年
7月23日から
7月28日まで
(6日間)

臨時会とは、条例で定める回数で開かれる定例会とは違い、必要があるときに開かれる議会です。今回審査・審議された議案等は次のとおりです。

Topic 1

令和7年度一般会計
補正予算（第3号）を可決

【議案第63号】 全会一致可決

3億3719万円追加
予算総額
274億3346万円

主な内容は次のとおりです。

歳入（単位：万円）		
国庫支出金	現年発生公共土木施設 災害復旧事業費負担金	667
	物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金	1億4,158
繰入金	財政調整基金繰入金	6,540
市債	小学校施設整備事業	2,680

歳出（単位：万円）	
定額減税補足給付金（不足額給付）支給事業	1億4,158
水道事業会計補助金 （物価高騰支援の水道基本料金免除）	5,078
末吉小学校改築事業 （末吉小学校改築工事の追加）	2,683
現年発生農地・農業用施設災害復旧費 （梅雨前線豪雨等による災害発生）	4,820
現年発生公共土木施設災害復旧費 （梅雨前線豪雨等による災害発生）	5,516

総務常任委員会
（山中雅人委員長）

【物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金】

問 執行期限はいつまでか。

答 今年度中の執行を求められており、正式な交付決定は8月上旬の予定である。

【NHK受信料（未契約分
公用車の受信料）】

問 受信契約と今後の取扱いは。

答 個人と違い、法人の場合は機器の全てで契約する必要がある。県外の出張用などでカーナビを必要とする12台程度は残すが、それ以外のものは機器を取り外す。今後、各課とも調整していく。

文教厚生常任委員会

（若水豊委員長）

【定額減税補足給付金
（不足額給付）支給事業】

問 支給対象人数や手続期間は。

答 現時点で把握している対象者と転入者等を合計して4520人を見込んでいます。今年度の税情報精査後、8月下旬頃をめどに確認書・申請書を発送、提出期限を10月31日までとし、申請のあった方から順次支払う。

【末吉小学校改築事業】

問 増額の理由と今後の工事費の見込みは。

答 工事の実施設計完了に伴う事業の年度ごとの配分の見直し等によるものが主なものである。建築・解体工事費が、4年間継続費の総額で35億6143万円（9957万円増）となり、令和7年度事業について2683万円の増額補正を計上することになった。今後の工事費の見込みについては、建設資材等の高騰が見込まれるため、現時点では想定し難い。

産業建設常任委員会

(刈合 昌昭委員長)

【災害応急作業委託料】

問 被害件数や規模は。

答 6月の梅雨前線豪雨に伴うもので、農地・農業用施設災害復旧費分が116件4820万円、林業施設災害復旧費分が7件200万円であり、大きな災害1件は国の査定を待っている。また、先日の豪雨による被災報告があったため、今後対応していく。

【公共土木施設災害復旧費】

問 被害件数や規模は。

答 6月の梅雨前線豪雨に伴うもので、災害応急作業委託が56件2655万円、市単独災害復旧工事が2件1300万円、公共土木災害復旧工事が1件1000万円である。

問 大きな災害の内容は。

答 財部町では大峯川の河川災害があり、国庫補助を受け対応する。末吉町では祝井谷後線で道路法面の被災があり、市単独事業で対応する。

【生活用水使用者支援給付金】

問 都城市や志布志市のほかに霧島市や大崎町の水道利用者もいるのでは。

答 水道課で把握しきれていないところがあるので、周知を徹底したい。

Topic2
令和7年度水道事業会計
補正予算（第2号）を可決

【議案第64号】

全会一致可決

物価高騰支援として行う水道基本料金の免除により、営業収益を5586万円減額し、営業外収益として他会計補助金を5078万円増額するものです。

Topic3

文教厚生常任委員長の辞任

令和7年7月24日付で岩水豊委員長から辞任願が提出され、7月28日に委員会です可されました。

これを受け、同日、委員長の互選を行った結果、矢上弘幸副委員長が委員長に選出され、また、副委員長の互選の結果、徳峰一成議員が副委員長に選出されました。

令和5年第4回定例会にて可決されたとおり、令和7年第4回（12月）定例会より、議員定数が2名減の18名となります。

詳細については、議会だより第75号の特集記事をご参照ください。

アクセスはこちら▶



第2回臨時会で全会一致で可決とされた案件

区分	議案番号	件名
議案	第63号	令和7年度曾於市一般会計補正予算（第3号）について
	第64号	令和7年度曾於市水道事業会計補正予算（第2号）について

